

CD ライブラリー  
(DC-300)  
ソフトウェア取扱説明書  
(Macintosh 版)

**警告**

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

## 目次

1. はじめに
  - 1.1 基礎知識
  - 1.2 安全のために
  - 1.3 同梱品内容一覧
2. ソフトをインストールしよう
  - 2.1 インストール方法
3. ソフトを使おう
  - 3.1 ソフトを起動する
  - 3.2 ディスク情報を入力する
    - 3.2.1 「リスト」(List)タブで入力する
    - 3.2.2 「カード」(Card)タブで入力する
  - 3.3 CD/DVD を保管する
    - 3.3.1 ソフトを使って保管する
    - 3.3.2 ソフトを使わないで保管する
  - 3.4 CD/DVD 検索
    - 3.4.1 「カード」(Card)モードで検索する
    - 3.4.2 「リスト」(List)モードで検索する
    - 3.4.3 キーワード入力について
  - 3.5 CD/DVD の取り出し
    - 3.5.1 「カード」(Card)モードで取り出す
    - 3.5.2 「リスト」(List)モードで取り出す
    - 3.5.3 「プレビュー」モードで取り出す
    - 3.5.4 「ムービープレビュー」モードで取り出す
    - 3.5.5 マルチ取り出し
  - 3.6 印刷
  - 3.7 機能
    - 3.7.1 メーン画面の機能
4. その他の機能
  - 4.1 パスワードを変更する
  - 4.2 データベースのバックアップを保存する
    - 4.2.1 バックアップ方法

## 1.0 CD ライブラリーへようこそ！

お買い上げいただきありがとうございます。この CD ライブラリーは USB 接続により PC で管理できる CD/DVD の保管と検索システムです。同梱のソフトで簡単かつ早い検索を実現できます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

### 1.1 CD ライブラリーの基礎知識

- 同梱のソフトがインストールされている PC で USB 接続により CD ライブラリーを管理します。
- CD ライブラリーに 150 枚の CD/DVD を保管できます。USB インターフェースを利用すれば最大 127 台のライブラリーとの接続が可能です (USB ハブを使用した場合)。つまり、最大 19050 枚の CD/DVD を保管でき、一台のパソコンで管理できます。
- 同梱の「CD ライブラリー Windows 版」は機能性に優れたデータベースです。使いやすい検索方法はいくつかありますので、検索は楽チンです！
- 「CD ライブラリー Windows 版」で歌手名及び曲名で検索できます。これらの情報を [http://www.gracenote.com/gn\\_japan/](http://www.gracenote.com/gn_japan/) よりダウンロードし、データベースに保存することが可能です。
- 映像データの録画もできます。DVD のタイトルが分からない場合、この映像データで検索できます (Mac 版のみ)。

### 取扱説明書について

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

### お客様サポート

お客様サポート：[csc@dacal.com.tw](mailto:csc@dacal.com.tw)

技術サポート：[support@dacal.com.tw](mailto:support@dacal.com.tw)

## 1.2 同梱品内容

接続する前に同梱品を確認してください。万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

- CD ライブラリー本体 × 1
- CD ライブラリーソフト × 1
- AC アダプタ × 1
- USB ケーブル × 1
- 取扱説明書 × 1
- 管理表 × 1
- 鍵 × 2

## 必要動作環境

- 対応 PC: PC/AT 互換パソコン
- CPU: Pentium 166Mhz 以上
- RAM: 64 MB 以上
- HDD 空き容量: 20MB
- CD-ROM/DVD ドライブ
- 対応 OS: Windows XP・2000 Professional・Me・98SE  
Mac OS 10.2.2 以降

注: Windows XP・2000 の OS では Administrator モードでログインする必要があります。  
Windows 95/NT 4.0 は USB インターフェースをサポートしてないため、動作できません。

## 1.3 安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。

- 注意事項にわからない箇所がある場合、お買い求めいただいた販売店にお問合せください。
- AC パワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い求めいただ

た販売店にお問合せください。

- 変な音・臭い・煙・液漏れなどが生じた場合、電源を切って、すぐにお買い求めいただいた販売店にお問合せください。

## 2. ソフトをインストールしよう

### 2.1 インストール方法

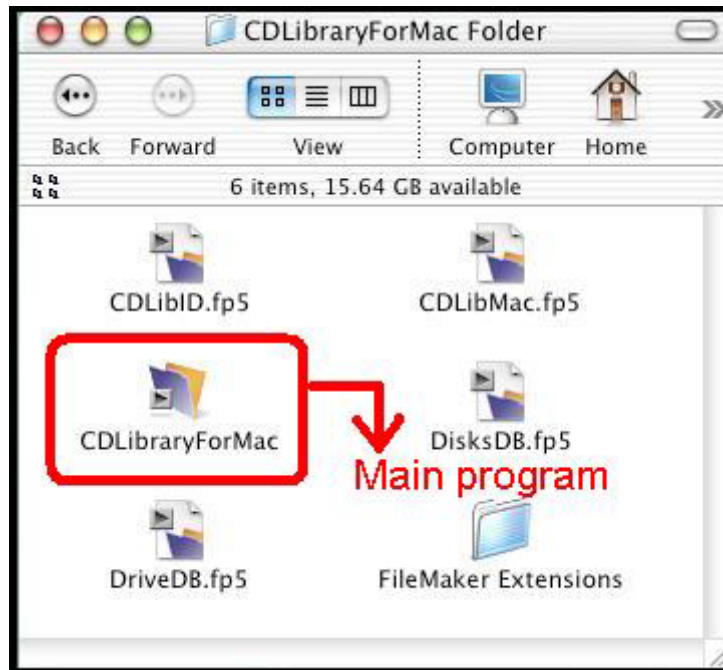
1. 同梱の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
2. 「CD Library for Mac」フォルダの中に 1 個のファイル「CDLibBundle.pkg」と 2 個のフォルダがあります「English」「Japanese」。



3. まず「CDLibBundle.pkg」をダブルクリックします。インストールウィザードが起動したら、使用許諾契約を読みます。同意したら「同意する」をクリックし、画面上の指示に従います。
4. 「Japanese」フォルダを開き、「CDLibraryForMac」フォルダを好きな場所にドラッグします。コピーが完了したら、CD-ROM を取り出します。

5. 「CDLibraryForMac」フォルダに下記のファイルがあります：

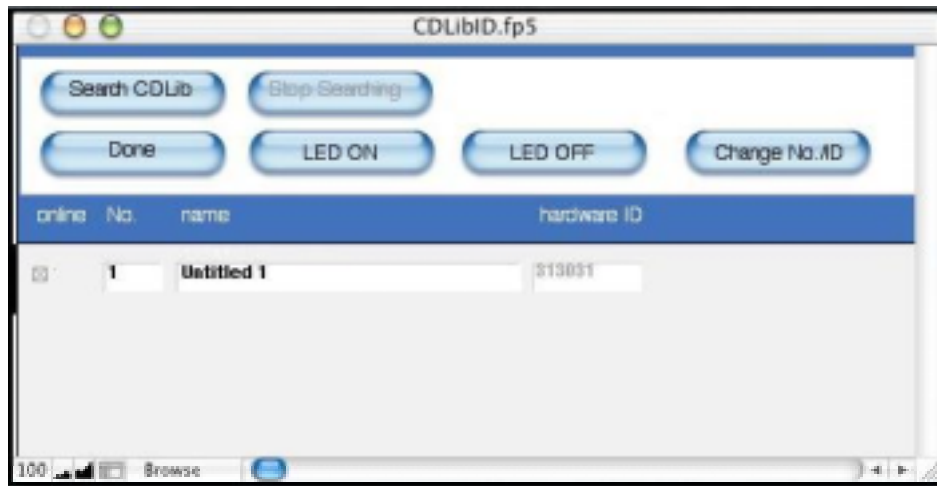
- 「CDLibraryForMac」 アプリケーションファイル
- 「CDLibMac.fp5」 主なデータベースファイル
- 「DisksDB.fp5」 データベースディスクファイル
- 「CDLibID.fp5」 デバイス ID データベースファイル
- 「DriveDB.fp5」 CD-ROM ドライブデータベースファイル
- 「FileMaker extensions」 プラグ & プレーファイル



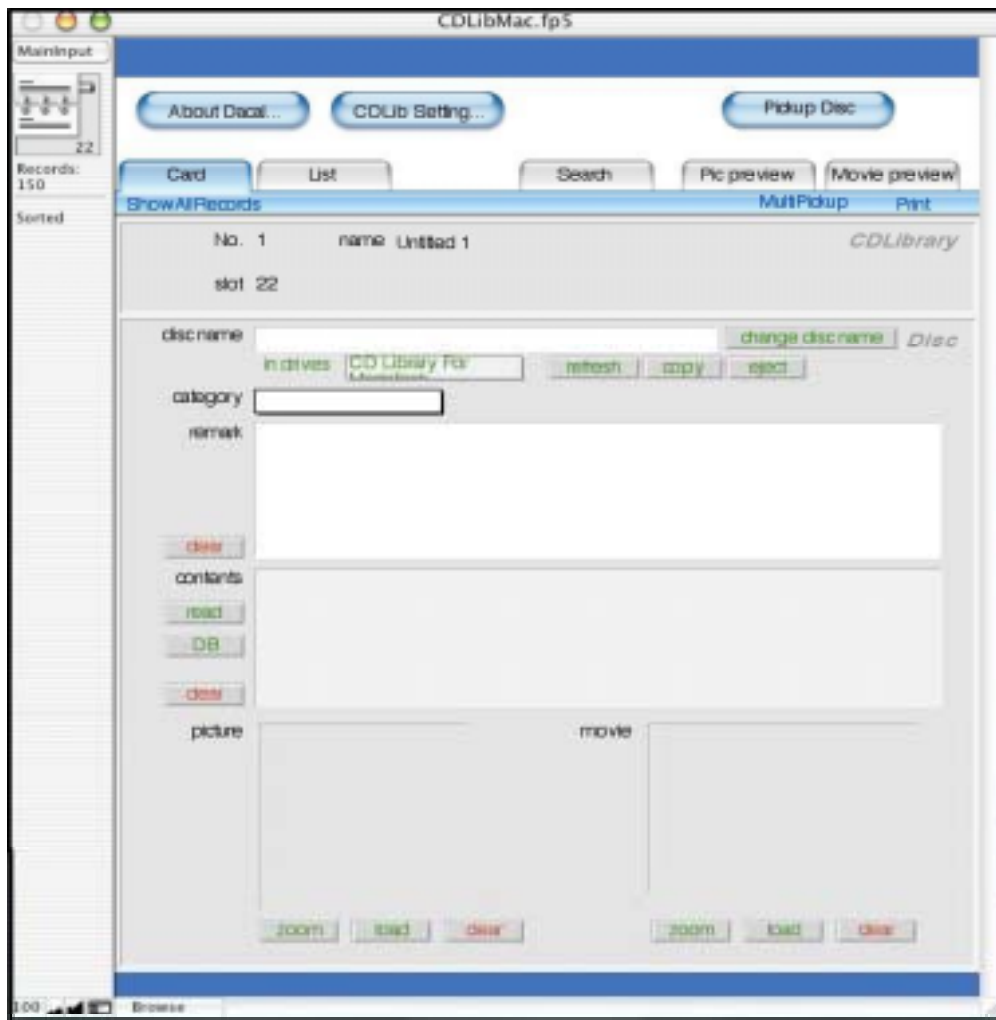
### 3. ソフトを使おう

#### 3.1 ソフトを起動する

1. ソフトを起動する前に、必ず CD ライブラリーを USB ケーブルでパソコンに接続し、電源を入れます(こうしないとエラーメッセージが表示されます)。「CDLibraryForMac」フォルダを開き、「CDLibraryForMac」をダブルクリックします。
2. ソフトをはじめて起動すると「CDLibID.fp5」ウィンドウが表示されます。ここで接続されている CD ライブラリーデバイスのラベルを設定します。初期設定では「Untitled 1」になっています。ラベルを変更しても、そのままにしておいても構いません。  
一台以上のデバイスを接続すると、各デバイスの番号が表示されます。



3. デバイスのラベルを変更したら「Done」をクリックします。
4. 「Card」タブが表示されます。(下記のイメージ参照)



5. この画面で CD/DVD 情報を入力することができます。

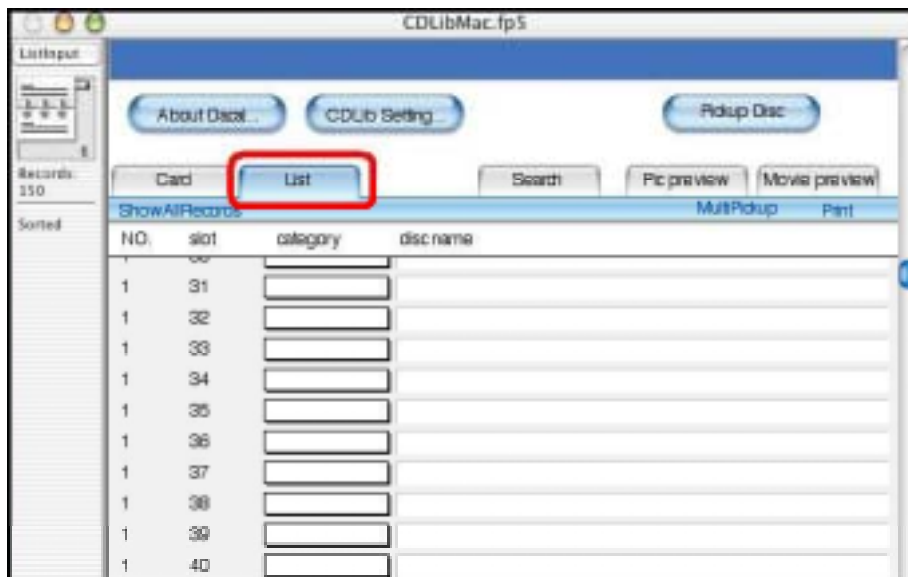
### 3.2 ディスク情報を入力する

#### 3.2.1 「リスト」(List)タブで入力する

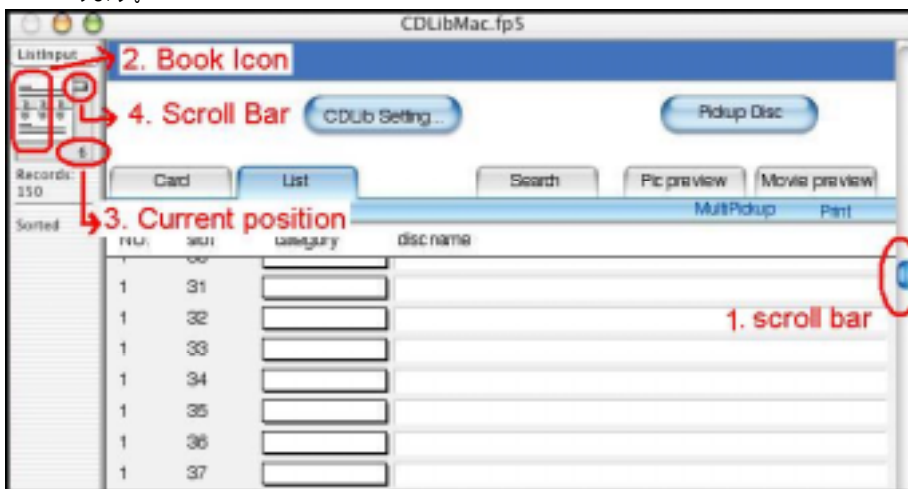
ディスク名とカテゴリのみを入力したい場合、このタブでできます。

1. 「CDLibMac.fp5」を開き、「リスト」タブをクリックすると入力・表示画面が表示されます。



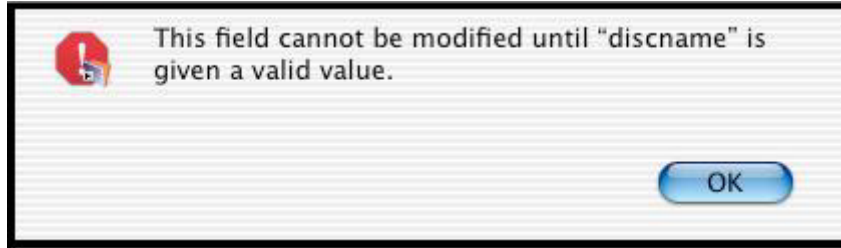


- 画面上でディスクを保管したいディスクスロット番号を選択します。方法はいくつかあります。



- アプリケーションのスクロールバーで好みのスロット番号を選択します。
  - ブックアイコンをクリックし、スロット番号を選択します。
  - ブックアイコンの下の current position (現在位置)をクリックし、スロット番号を入力したら「Enter」をクリックします。
  - ブックアイコンの横にあるスクロールバーを使って、選択します。
3. スロット番号を選択したあと、ディスク名を入力・変更するためには、入力したいセルをクリックするとカーソルが表示されます。カーソルが表示されたら入力できます。  
注: ディスク名を入力してからカテゴリを選択してください。ディスク名を入力せずにカ

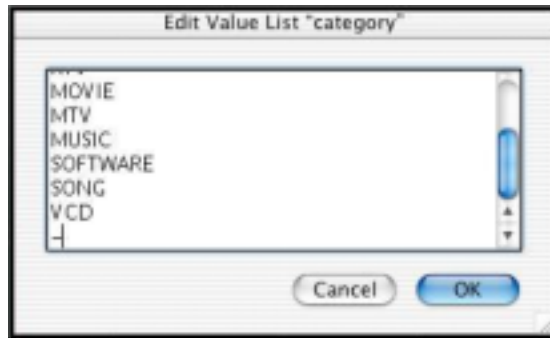
カテゴリを選択するとエラーメッセージが表示されます。



ディスクカテゴリを選択するためには、空のカテゴリをクリックし、プルダウンメニューからカテゴリを選択します。



カテゴリを編集するためには、プルダウンメニューの下にある「編集」(Edit)を選択します。これでカテゴリの編集・追加ができます。

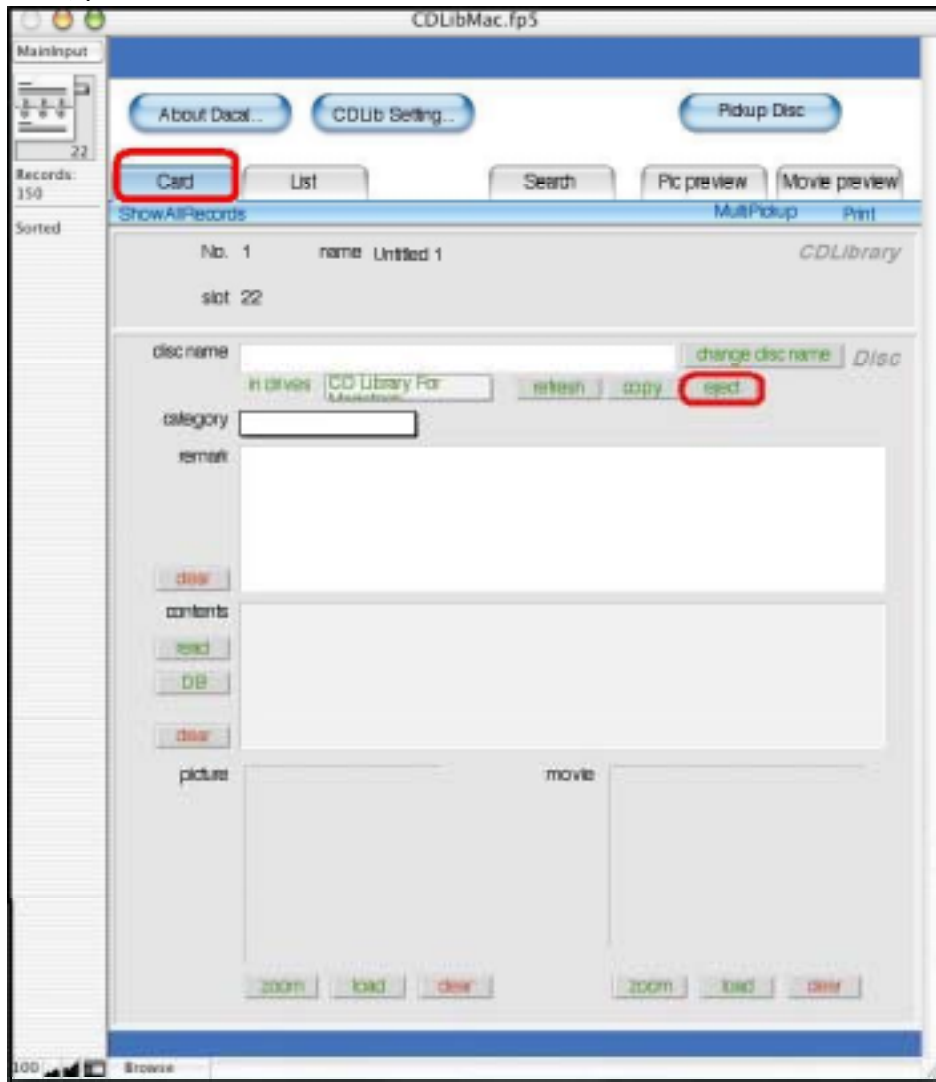


プルダウンメニューを再びクリックすると、追加・編集したカテゴリが表示されます。

4. ディスクを追加したい場合、～ の手順を繰り返し行なってください。  
注1:複数のディスクのデータを入力する場合、「リスト」タブで入力してください。各ディスクのデータ追加・編集などを登録してから行なえます。  
注2:登録した場所も保存されます。

### 3.2.2 「カード」(Card)タブで入力する

1. 「CDLibMac.fp5」を開き、「カード」タブをクリックすると入力・表示画面が表示されます。



2. ディスクを CD-ROM ドライブに挿入します。
3. 画面上でディスクを保管したいディスクスロット番号を選択します。方法はいくつかあります。
  - (1) アプリケーションのスクロールバーで好みのスロット番号を選択します。
  - (2) ブックアイコンをクリックし、スロット番号を選択します。
  - (3) ブックアイコンの下の current position (現在位置)をクリックし、スロット番号

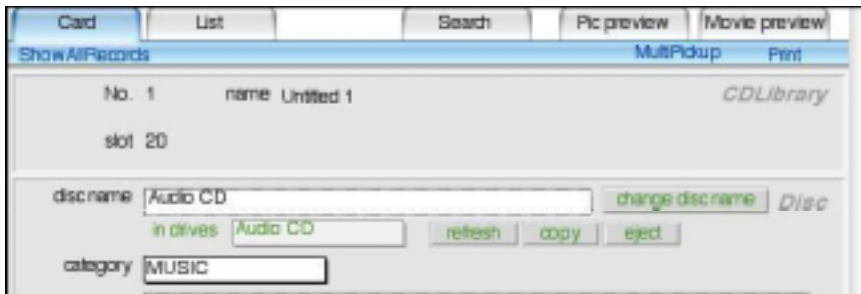
を入力したら「Enter」をクリックします。

(4) ブックアイコンの横にあるスクロールバーを使って、選択します。

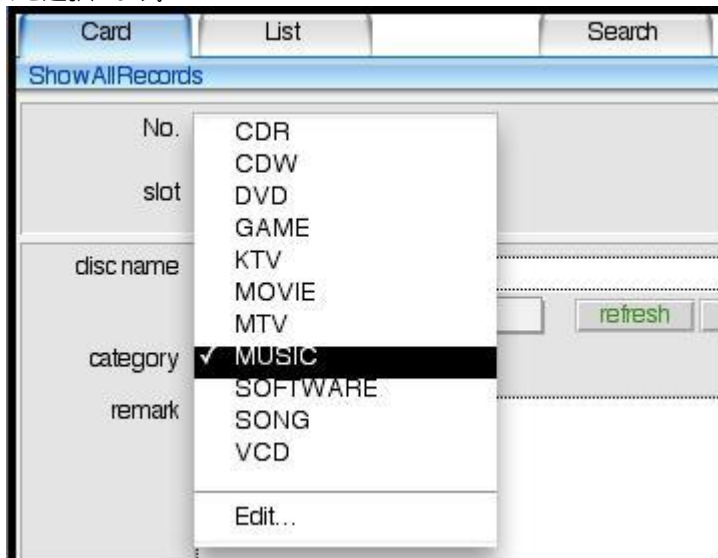
4. スロット番号を選択したあと、ディスク名を入力・変更するためには、入力したいセルをクリックするとカーソルが表示されます。カーソルが表示されたら入力できます。
5. 「更新」(Refresh)をクリックすると、入力したディスク名が「in drives」ポップアップメニューに表示されます。

注1: ディスクをCD-ROMドライブに挿入してから「更新」ボタンをクリックしてください。

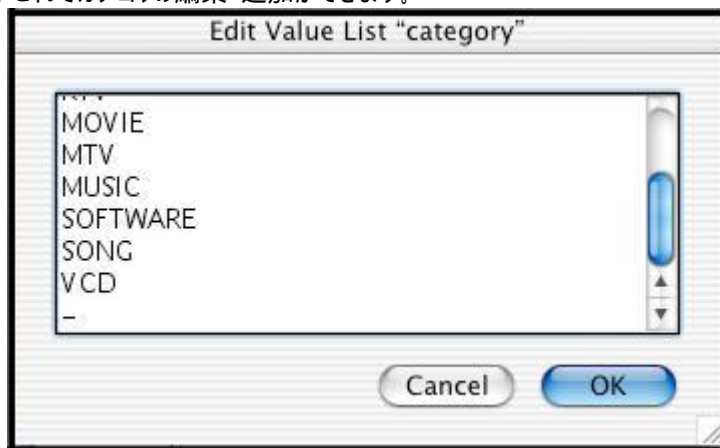
注2: 音楽CDをCD-ROMドライブに挿入し、「更新」ボタンをクリックすると、「in drive」のポップアップメニューに「Audio CD」が表示されます。



6. 「in drive」に表示されるディスク名で良ければ、「コピー」(Copy)をクリックするとデータベースに保存されます。
7. ディスクカテゴリを選択するためには、空のカテゴリをクリックし、プルダウンメニューからカテゴリを選択します。

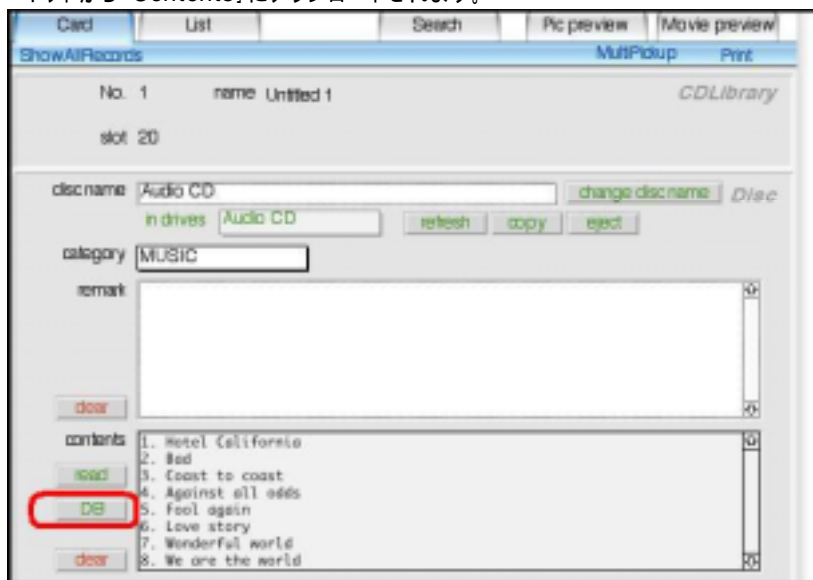


カテゴリを編集するためには、プルダウンメニューの下にある「編集」(Edit)を選択します。これでカテゴリの編集・追加ができます。



8. ディスクの詳細を「Remark」の欄に入力できます。「Remark」の欄をクリアするためには「クリア」をクリックします。
9. ディスクの内容を「Content」に入力できます。ディスクのフォルダなどはここに保存されます。入力する前にディスクをCD-ROMドライブに挿入し、「読み込み」(Read)をクリックしてください。

ディスクは音楽CDである場合、「DB」ボタンをクリックすると歌手名・曲名などの情報はインターネットから「Contents」にダウンロードされます。

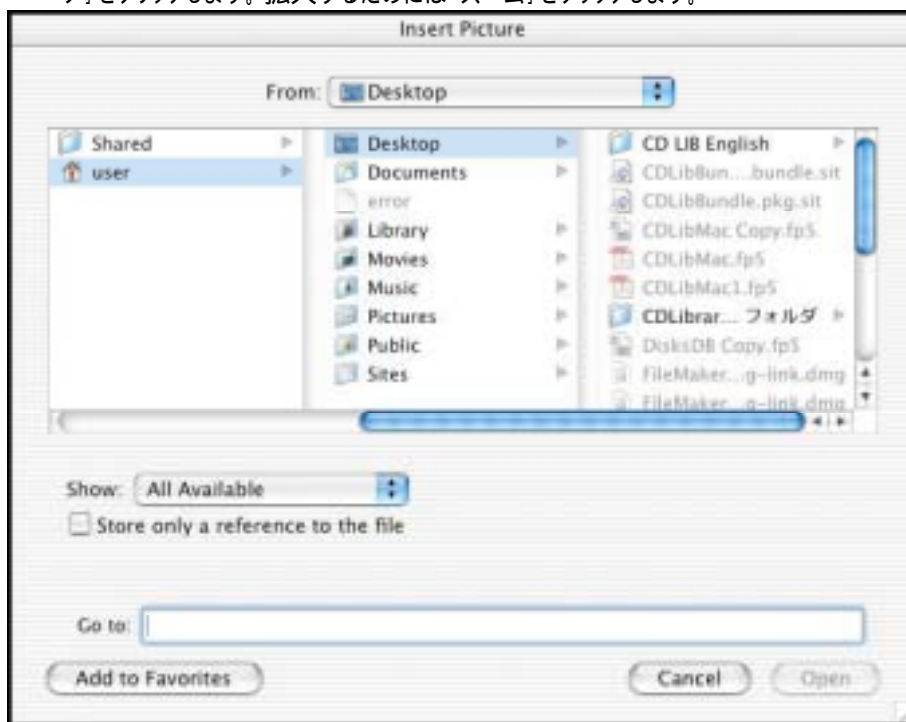


注1: 「DB」機能を利用するためにはインターネット接続が必要です。「タイムアウト」エラーが表示されることもありますが、「DB」ボタンを繰り返してクリックしてみてください。

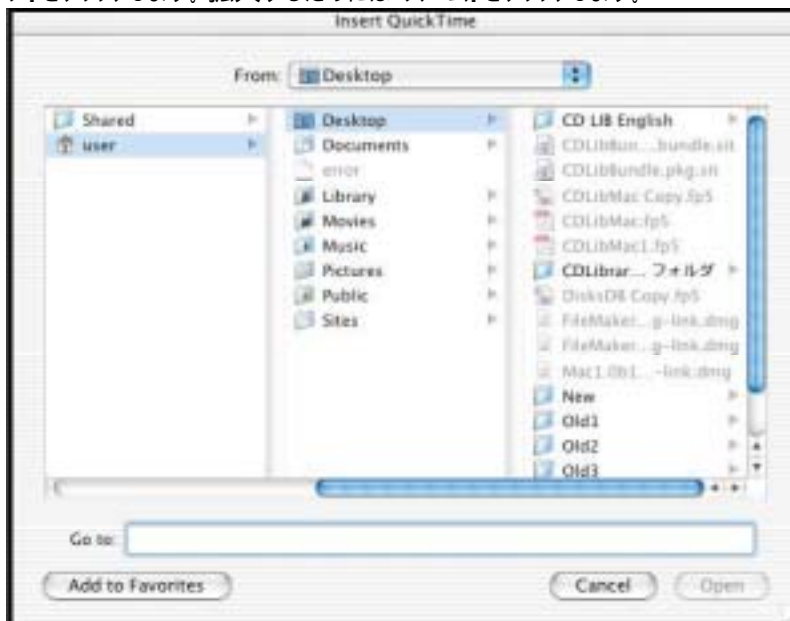
注2: 音楽CDではないディスクが挿入されているときに「DB」ボタンをクリックすると下記のエラーが表示されます。



10. CDのラベルなどをデータベースに追加するためには、スキャナが必要です。スキャンしたイメージを保存し、データベースの「Load」ボタンをクリックします。追加するイメージの場所を指定すると「Picture」に表示されます。イメージを削除するためには、「クリア」をクリックします。拡大するためには「ズーム」をクリックします。

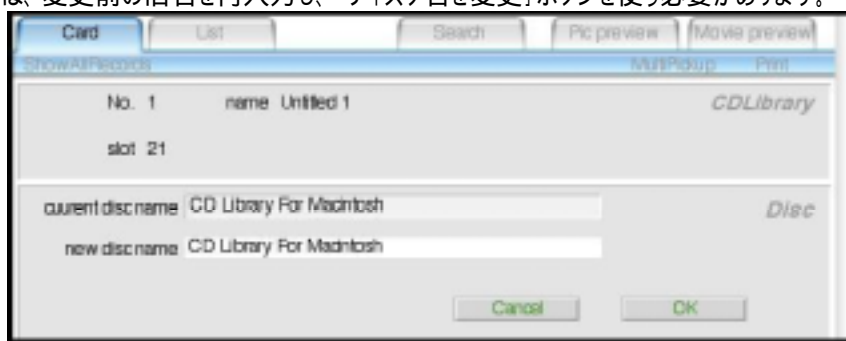


11. 動画をインポートするためには、まず「Load」をクリックします。表示される画面で動画の場所を選択すると「Movie」に表示されます。動画を削除するためには、「クリア」をクリックします。拡大するためには「ズーム」をクリックします。



12. 他のディスクを追加するために、2～11 の手順を繰り返してください。

**注:登録済みのディスク名を変更するために「ディスク名を変更」(Change disc name)を選択します。**「リスト」タブで変更すると新規登録として認識され、「Remark」及び「Content」の詳細が表示されません。「Remark」及び「Content」の詳細を表示するためには、変更前の旧名を再入力し、「ディスク名を変更」ボタンを使う必要があります。



### 3.3 CD/DVDを保管する

#### 3.3.1 ソフトを使って保管する

ディスク情報を入力した後、CDライブラリーに保管することができます。入力後に「Pickup CD」をクリックすると、CDライブラリーが適切なスロットに回転しますので、スロットにCDを挿入します。

#### 3.3.2 ソフトを使わないで保管する

付属の管理表にディスク名とカテゴリを記入することができます。ソフトなしでディスクを保管するために、ディスク番号に合わせて本体のノブを回し、ノブを押すとディスクの保管スロットが自動的に出ます。

### 3.4 CD/DVD 検索

#### 3.4.1 「カード」(Card)モードで検索する

1. 「カード」タブから「検索」(Search)を選択すると下記の画面が表示されます。

The screenshot shows a software interface for searching CD/DVDs. At the top, there are tabs: 'Card', 'List', 'Search' (highlighted with a red box), 'Pic preview', and 'Movie preview'. Below the tabs is a menu bar with the following items: 'ShowAllRecords', 'ShowOmitted', 'OmitRecord', 'OmitMultiple...', 'MultiPickup', and 'Print'. Underneath the menu bar, there are several input fields and sections: 'No.' with a text box, 'name' with a text box labeled 'CDLibrary', and 'slot' with a text box. Below these are sections for 'disc name' (with a text box labeled 'Disc'), 'category' (with a text box), 'remark' (with a large text area and a scroll bar), and 'contents' (with a large text area and a scroll bar).

2. 検索項目を入力します。全てのフィールドに検索項目を入力する必要はありません。

- (1) 「NO.」フィールド： デバイスの番号で検索できます。
- (2) 「NAME」フィールド： デバイスの名前検索できます。



- (3) 「SLOT」フィールド： スロット番号で検索できます。
- (4) 「DISC NAME」フィールド： ディスク名で検索できます。
- (5) 「CATEGORY」フィールド： カテゴリで検索できます。カテゴリの選択を取り消すためには、「Delete」キーを押します。
- (6) 「REMARK」フィールド： キーワードで検索できます。
- (7) 「CONTENTS」フィールド： キーワードで検索できます。
- (8) 検索項目を入力してから、左側にある「検索」(Search)ボタンをクリックし、検索します。検索項目に該当するディスク情報が表示されます。「カード」モードで検索する場合、一度に1件の該当するデータしか表示されません。1件以上の項目が検索された場合、「Up Page」及び「Down Page」を使ってご覧になれます。
- (9) 検索結果を印刷するために「印刷」(Print)をクリックします。  
注：現在のデータのみを印刷したい場合、「印刷」「現在のデータ」(Current data)を選択します。
- (10) 検索条件をクリアするためには、「検索」ボタンをクリックします。
- (11) 「カード」モードでの検索を終了させるために、他のタブをクリックします。

### 3.4.2 「リスト」(List)モードで検索する

1. 「リスト」タブから「検索」(Search)を選択すると下記の画面が表示されます。

2. 検索項目を入力します。全てのフィールドに検索項目を入力する必要はありません。
  - (1) 「NO.」フィールド： デバイスの番号で検索できます。
  - (2) 「SLOT」フィールド： スロット番号で検索できます。
  - (3) 「DISC NAME」フィールド： ディスク名で検索できます。
  - (4) 「CATEGORY」フィールド： カテゴリで検索できます。カテゴリの選択を取り消すためには、「Delete」キーを押します。
  - (5) 検索項目を入力してから、左側にある「検索」(Search)ボタンをクリックし、検索します。検索項目に該当するディスク情報が表示されます。「カード」モードで検索する場合、一度に1件の該当するデータしか表示されません。1件以上の項目が検索された場合、「Up Page」及び「Down Page」を使ってご覧になれます。

- (6) 検索結果を印刷するために「印刷」(Print)をクリックします。  
注：現在のデータのみを印刷したい場合、「印刷」「現在のデータ」(Current data)を選択します。
- (7) 検索条件をクリアするためには、「検索」ボタンをクリックします。
- (8) 「カード」モードでの検索を終了させるために、他のタブをクリックします。

### 3.4.3 キーワード入力について

#### カテゴリフィールド：

クリックするとプルダウンメニューが表示されます。メニューからカテゴリを選択します。カテゴリの選択を取り消すためには、「Delete」キーを押します。

#### ディスク名フィールド：

**例 1:** ディスク名「United States of America」を検索する場合：

キーワード 1: United (この中から選べます: United, Uni, Uni\*, \*ni\*, \*ite\*, \*ited)

キーワード 2: States (この中から選べます: States, sta, sta\*, \*tat\*, \*ate\*, \*ates )

キーワード 3: Of (この中から選べます: of, o, \*f )

キーワード 4: America (この中から選べます: america, amer, amer\*, \*eri\*, \*Erica )

上記のキーワードの中から一つを入力し、「Enter」を押すと検索が始まります。

**例 2:** データベースに「pin, pinball, pincushion」が入っている場合：

キーワード: 検索: pin あるいは pin\*      結果: pin, pinball, pincushion

キーワード: 検索: =pin      結果: pin

**例 3:** データベースに「ball, basketball, baseball, and pinball」が入っていて、色々なボールゲームを検索したい場合：

キーワード: 検索: ball      結果: ball

キーワード: 検索: \*ball      結果: ball, basketball, baseball, pinball

**例 4:** データベースに「Windows 98, Windows ME, Windows 2000, and Antivirus 98」が入っていて、Windows OS のみを検索したい場合：

キーワード: 検索: win      結果: Windows 98, Windows ME, and Windows 2000

キーワード: 検索: \*dow\*      結果: Windows 98, Windows ME, and Windows 2000

キーワード: 検索: \*dows      結果: Windows 98, Windows ME, and Windows 2000

キーワード: 検索: \*98      結果: Windows 98, and Antivirus 98

### 3.5 CD/DVD の取り出し

ディスクを取り出す方法はいくつかあります。

**注:**ディスクを取り出す前に必ず本体のドアを開いてください。

#### 3.5.1 「カード」(Card)モードで取り出す

1. 「カード」モードで取り出すディスクを選択し、「Pickup CD」をクリックします。CD ライブラリーは CD を取り出します。
2. ブックアイコンの「Up Page」及び「Down Page」で他のディスクを検索できます。「Pickup CD」をクリックすると CD ライブラリーは CD を取り出します。

#### 3.5.2 「リスト」(List)モードで取り出す

1. 「リスト」モードで取り出すディスクを選択し、「Pickup CD」をクリックします。CD ライブラリーは CD を取り出します。
2. ブックアイコンの「Up Page」及び「Down Page」で他のディスクを検索できます。「Pickup CD」をクリックすると CD ライブラリーは CD を取り出します。

#### 3.5.3 「プレビュー」モードで取り出す

「画像プレビュー」(Pic Preview)タブを選択すると、データベースに入っている全ての写真が表示されます。写真からディスクを選び、「Pickup CD」をクリックすると CD ライブラリーは CD を取り出します。

#### 3.5.4 「ムービープレビュー」モードで取り出す

「ムービープレビュー」(Movie Preview)タブを選択すると、データベースに入っている全ての動画が表示されます。動画からディスクを選び、「Pickup CD」をクリックすると CD ライブラリーは CD を取り出します。

#### 3.5.5 マルチ取り出し

この機能では一括で数枚のディスクを取り出すことができます。

##### (1) ピックアップ設定

「検索」タブで「マルチ取り出し」(Multipickup)を選択し、「取り出し設定」(PickupSetting)を選択します。



取り出しモードを選択します(手動・自動)。初期設定は「手動」になっています。



(2) 手動モードでのマルチ取り出し

「検索」モードで検索した後、マルチ取り出し(Multi Pickup)を選択します。検索項目は一覧になっていますので、取り出したいディスクをクリックし、「取り出し」(Pickup)をクリックするとディスクが取り出されます。次のディスクを取り出すために「次へ」(Next)をクリックします。



マルチ取り出しを中止するために、「停止」(Stop)をクリックします。  
マルチ取り出しを終了するために、「終了」(Done)をクリックします。



### (3) 自動モードでのマルチ取り出し

手動モードでは、次のディスクを取り出すためには「次へ」をクリックする必要がありますが、自動モードでは 5 秒おきにディスクを自動的に取り出します(取り出し待ち秒数を「取り出し設定」で変更できます)。

**注:**ディスクや本体の故障の原因となりますので、取り出し待ち秒数は 5 秒以下に設定できません。

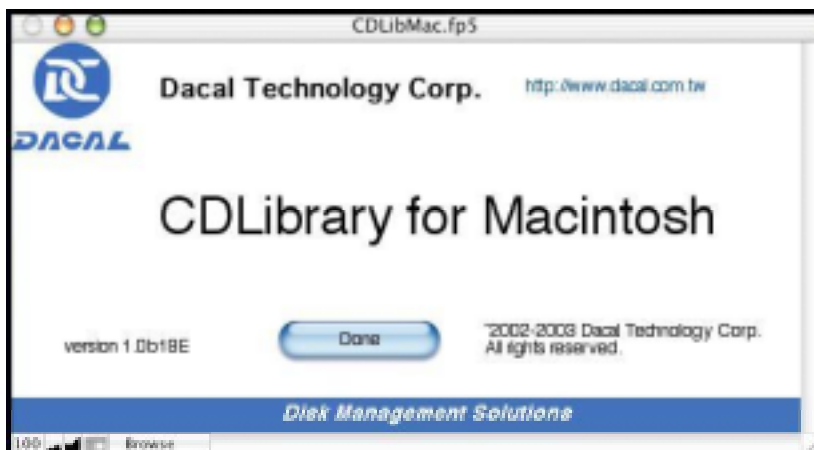
## 3.6 印刷

各タブに印刷機能が含まれています。データを印刷する際にこの機能を使えます。

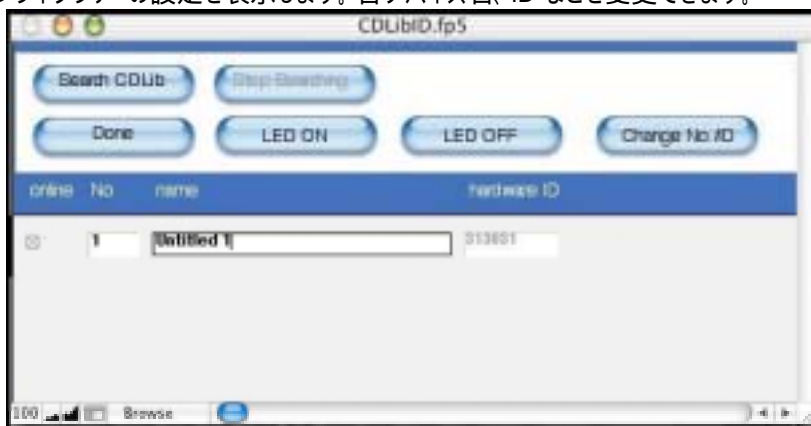
## 3.7 機能

### 3.7.1 メーン画面の機能

「Dacal」ボタンについて  
製造者の Dacal Technology Corp.や著作権の情報を表示します。



「CDLib 設定」ボタン  
CDライブラリーの設定を表示します。各デバイス名、ID などを変更できます。



#### [CDLibID]機能

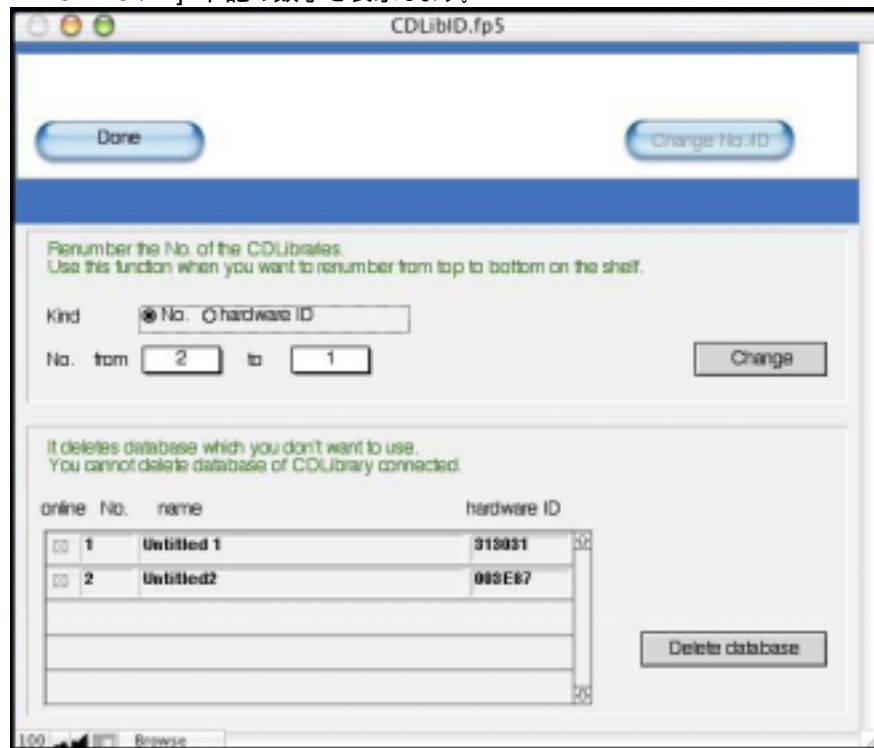
[CDLib 検索] 数台のライブラリーを持っている方はすべてのライブラリーを一括で検索できます。

[LED ON] 選択されているライブラリーの LED は点滅します。

[LED OFF] 選択されているライブラリーの LED は点滅しません。

[DONE] 現在のコマンドを中止します。

[CHANGE NO./ID] 下記の数字を表示します。



[No.] CD ライブラリーは 150 枚の CD を収納します。150 枚以上を収納したい場合、もう一台のライブラリーを使う必要があります。各ライブラリーは、データベースで使われる番号を持っています。番号 1 のライブラリーには 150 スロットがあり、番号 2 のライブラリーにも 150 スロットあります。データベースでデバイスを切り替えることができます。

[ID] 各 CD ライブラリーは独自の ID を持っています。各 CD ライブラリーをデータベース 1 及び 2 に割り当てられます。特定のデバイスをデータベース 1 に割り当てるために、デバイス ID をデータベース 1 に割り当てます。別のデバイスをデータベース 2 に割り当てるために、そのデバイスの ID をデータベース 2 に割り当てます。

#### 4. その他の機能

##### 4.1 パスワードを変更する

データを保護するために、パスワードを設定することができます。

1. メニューバーで「Script」をクリックし、「パスワード変更」を選択します。



2. 「パスワード変更」(Change Password)のウィンドウが表示されます。「古いパスワード」と「新しいパスワード」を入力します。初期設定のパスワードは「usr」です。



3. パスワード変更後、起動時にパスワードが要求されないために、新しいパスワードを「usr」にリセットします。(訳注:意味がわかりません)





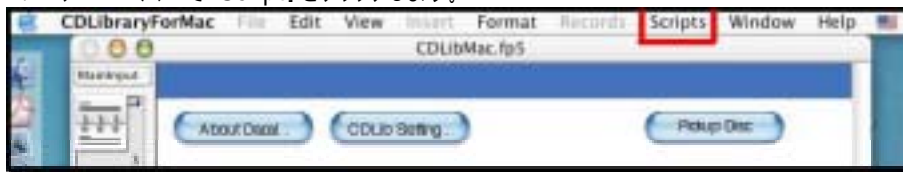
A dialog box titled "Change Password" with three text input fields and two buttons. The "Old Password" field contains "cdlibrary". The "New Password" field contains "USR". The "Confirm New Password" field contains "USR". The "Cancel" button is on the left and the "OK" button is on the right.

## 4.2 データベースのバックアップを保存する

### 4.2.1 バックアップ方法

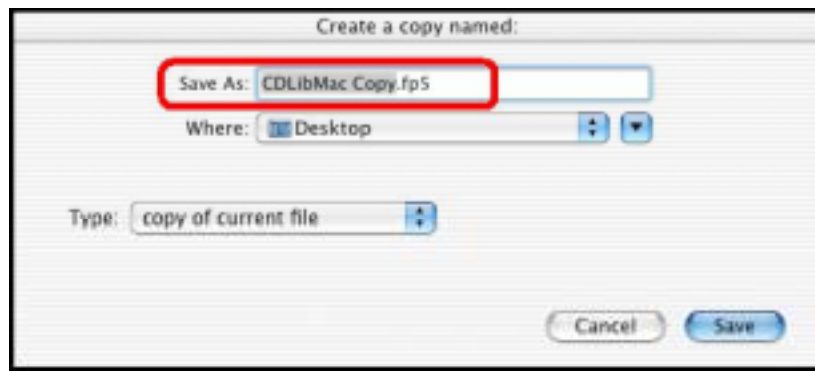
データベースは二つのファイルに保存されます。「CDLibMac.fp5」と「DiskDB.fb5」です。メニューバーにある「データベースをバックアップ」(Backup Database)をクリックすると保存されます。

1. メニューバーで「Script」をクリックします。

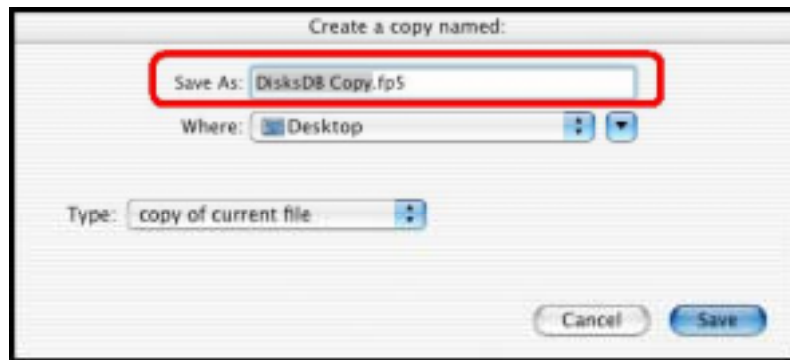


2. 「データベースをバックアップ」(Backup Database)をクリックします。





3. デフォルトファイル名「CDLibMac Copy.fp5」を選択し、保存先を指定します。「ファイルの種類」(Type)を選択し(コピー、圧縮、クローン)、「保存」(Save)をクリックします。
4. ファイル名「DiskDB Copy.fp5」を選択し、保存先を指定します。「ファイルの種類」(Type)を選択し(コピー、圧縮、クローン)、「保存」(Save)をクリックします。



5. 二つのファイル「CDLibMac Copy.fp5」と「DisksDB Copy.fp5」が指定された保存先に作成されます。



6. 「CDLibMac Copy.fp5」と「DisksDB Copy.fp5」のファイル名を「CDLibMac.fp5」と「DisksDB.fp5」に変更します。  
(ファイル名から Copy を削除します)
7. バックアップデータベースを使用するためには、この二つのファイルを「CDLibraryForMac」フォルダに移動させます。

